

新潟市教職員の資質向上に関する指標〔校長及び教員〕

新潟市教育委員会

	項目	新潟市が求める 着任時の姿	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ	
			習得期	習熟期	充実・還元期	管理・運営期
			学級経営、教科指導等の担当業務を中心に、児童生徒と誠実に向き合いながら、授業力の基礎・基本と教師としての素養を習得する	校外研修やOJTを積極的に活用して専門性を向上させ、担当業務遂行能力や授業力を高める	自己の教師力にさらに磨きをかけるとともに、他の教職員が教師力を向上できるように支援する	学校全体を支えるリーダーとして、豊富な経験を生かし、広い視野で組織的な学校運営を行う
授業力	力たね ・授業を 資質を 構想に 児童・生徒 ・展開に ・付けた ・い改善 ででき る確に 能し	教材解釈・分析	・学習指導要領の指導内容と教材との関連を理解する。	・教科・領域の専門性を生かして、複数の教科書を比較検討するなどして、適切な教材を選択する。	・教科書教材の価値を理解するとともに、授業のねらいに基づいて新たな教材を開発する。	<ul style="list-style-type: none"> 「主体的・対話的で深い学び」のある授業を推進するために、日々の授業に「学習課題」と「まとめ・振り返り」を位置付けることの意義や必要性を全職員で共有するよう働き掛ける。 「選択と集中」で取り組む内容を絞り、全教職員及び学校にかかわる人々が同僚性・協働性を発揮しながら授業改革をやりきるよう働き掛ける。 日々の授業を参観し、教職員一人一人の授業力の課題・成果を把握するとともに、個の力量に応じて適切に指導・助言する。
		授業構想	・授業のねらいに基づいて、「学習課題」と課題に正対した「まとめ」を設定する。	・児童生徒の実態をとらえ、指導内容の確実な習得を促すための働き掛けを構想する。	・児童生徒の実態に応じて、構造化された働き掛けを構想する。	
		授業展開	・児童生徒の意欲的な学習を促し、「学習課題」と「まとめ・振り返り」のある授業を展開する。	・一人一人の学習状況を的確に把握しながら、「学習課題」と「まとめ・振り返り」のある授業を展開し、主体的・対話的で深い学びを具現する。	・質の高い「学習課題」と「まとめ・振り返り」を位置付け、提案性のある授業を展開する。	
		指導技術	・板書や発問等の基本的な指導技術を知り、それらを用いて授業を行う。	・専門的な知識や指導技術を効果的に活用して、学び合う授業を行う。	・個別の指導だけではなく、児童生徒の反応に基づき、学び合う授業をコーディネートする。	
		指導と評価・改善	・授業のねらいを基に一人一人を評価する。 ・自己の授業を振り返って、改善点を見いだす。	・明確なねらいを基に一人一人を評価し、個に応じた指導をする。 ・評価規準に基づく自己評価から、自己の授業力の課題を明確にし、具体的な改善策を示す。	・明確なねらいを基に、個に応じた指導をしながら全体で学習課題の解決を図る。 ・他の教員の指導上の課題を適切に指摘し、改善のポイントを指導・助言する。	
		支持的風土づくり (授業づくり)	・友達と協力して課題を解決する場を設定する。	・異なる見方・考え方を認め合い、よりよい結論を導き出せるよう働き掛ける。	・対話によって協働が生まれ、思考が深まるよう、他の教員に指導・助言する。	
組織マネジメント力	資で児 質き童 能生 力徒 ・解 ・資 質・集 団学 ・状 ・校 ・運 ・営 ・の 把 ・握 ・参 ・加 ・対 ・応 ・の 能 ・力 ・運 ・用 ・の	支持的風土づくり (児童生徒理解)	・児童生徒相互のかかわりについて、実態把握の方法を知る。	・集団づくりの方法を適切に取り入れながら、児童生徒の自立に向けた活動を実践する。	・望ましい集団づくりの方法について、他の教職員に指導・助言する。	<ul style="list-style-type: none"> 学校の目指す目標を浸透させて意識の共有を図り、達成に向けて教職員一人一人を支援し、リードする。 課題解決に向けて、関係機関と連携して職員間の調整をし、支援チームを組織・運用する。 教育活動全体を通じて、「自律性」と「社会性」を育む生徒指導を推進するよう働き掛ける。 問題発生時の防止に努め、事故発生時には状況を的確に把握・分析し、迅速かつ適切に対応する。 研修により教職員の専門性を高め、教育相談センター、特別支援教育サポートセンター等の関係機関との連携をより一層進める。 教育委員会や関係機関と情報共有を図るとともに、学校園内の有効な情報伝達の仕組みを構築する。 学校園の取り組むべき課題を明らかにし、学校経営方針及び目標達成のための効果的な手段を適切に設定する。 学校経営方針を実現するために、学校を取り巻く資源を効果的に活用する。 重要な事案について関係者や関係機関と交渉を行い、理解・協力を得る。
		いじめ・不登校	・「生徒指導要領」「新潟市生徒指導リーフレット」等に基づいて、生徒指導に関する考え方を理解する。	・一人一人の児童生徒の実態や状況を多面的に理解・把握し、児童生徒との信頼関係を築く。	・いじめ・不登校校内対策委員会をコーディネートし、具体的な対応策を講じるとともに、関係機関と連携して迅速に課題解決する。	
		特別支援教育	・共生社会の実現を目指したインクルーシブ教育システムを理解する。	・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりをする。 ・「個別の教育支援計画」の作成を通して、必要な情報を収集し、支援する。	・児童生徒の実態に応じた個別指導を有効に取り入れて指導する。 ・学習・生活場面において「個別の教育支援計画」を活用し、合理的配慮を確実に提供する。	
		危機対応	・学校にかかわる様々な危機への対応策を理解する。	・情報を確実に把握し、確実に児童生徒を避難させるなど危機回避に向けて対応する。 ・相手の訴えや要望を傾聴し、気持ちを受け止めるとともに、管理職に報告し情報を共有する。	・危機を未然に防ぐため、あらゆる場面を想定した事前指導を確実に行う。 ・相手の意図を的確に把握し、事実確認のための情報収集及び調査結果の伝達を確実にを行う。	
		人材・資源の活用	・地域教育コーディネーターや社会教育施設関係者等の役割や仕事内容を理解する。	・地域に積極的にいかかわって地域の人材・資源を知るとともに、地域教育コーディネーターや社会教育施設関係者等の役割や仕事内容を理解する。	・地域教育コーディネーターや社会教育施設関係者等の情報を基に、有効な人材・資源の活用方法を考え、実践する。	
		学校教育ビジョン	・新潟市教育ビジョンを理解する。	・自校の教育ビジョンと新潟市教育ビジョンの関連を理解する。 ・自校の実態と教育ビジョンを関連付け、適切な目標のもとで担当分掌の業務を着実に遂行する。	・数値やアンケート等、適切な方法で到達状況を評価する。 ・評価結果を生かして担当分掌の成果と課題を確認し、業務を改善する。	
人間力	力を教 ・基 ・資 質とし 熱意を 適切な 言動を ・人 ・遂 ・行 ・関 ・係 ・づ ・くり	使命感・熱意	・絶えず研究と修養に励み、学んだことを生かす意欲がある。	・絶えず研究と修養に励み、それぞれの立場で学んだことを実践に生かす。 ・職務や役割を十分自覚し、責任を回避せずに最後までやり遂げる。	・自らが研究と修養に励むとともに、教職員に研修の機会を与えるなど一人一人の持ち味を生かすよう支援する。	
		コンプライアンス	・法令や「新潟市における法令遵守の推進等に関する条例」を理解する。	・法令や「新潟市における法令遵守の推進等に関する条例」を遵守する。 ・教育公務員としての誇りをもって自己を成長させ、高い倫理観と責任感をともなった行動をとる。	・教職員が法令及び条例を遵守するよう、具体的な事例を通して指導する。	
		社会認識・識見・礼儀	・社会的な常識や社会人としての望ましい習慣を理解する。	・社会的な常識を踏まえ、社会人としての望ましい習慣を身に付け、TPOに応じた行動をする。 ・社会状況及び教育的動向を把握し、自ら課題を見いだす。	・社会人として模範となる行動をとるとともに、様々な場面を通して教職員がTPOに応じた行動ができるよう指導する。	
		コミュニケーション	・目上の人や友人と積極的に接し、協同的な人間関係をつくる。	・児童生徒、同僚職員、保護者、地域の人等の声を敏感に感じ取り、他者の立場で考え共感できる感受性を持ち、協同的な人間関係をつくる。	・教職員、保護者、地域の人等への他者理解に努め、相互の良好な関係を基に教育を遂行する。	
		セルフマネジメント	・自己の特性を理解し、その時々でモチベーションを維持して活動に取り組む。	・自己の特性を理解し、業務の結果を常にフィードバックしながら目標達成に向けてモチベーションを維持して仕事に取り組む。 ・節度ある生活を心掛け、心身の健康を維持する。	・業務の結果を常にフィードバックしながら、目標達成に向けて心身の健康やモチベーションを維持して仕事に取り組む。	
		対応力・創造力	・新しいことに積極的にチャレンジする。	・様々な課題に対して臨機応変に対応する。 ・これまでの概念にとらわれず、幅広い視点で発想できる創造的思考を持ち、新しい発想で改善や提案を行う。	・課題意識を持ち、学校園経営について新しい発想で改善や提案を行い、教職員をリードする。	